

## アカマダラセンチコガネは健在 松尾 隆人

以前からタマムシ類に関心を持っていた私は、雑誌目録で兵庫県昆虫同好会誌「きべりはむし」に「兵庫県のタマムシ」の掲載を知り、戸惑いながらも故高橋寿郎氏に突然の電話でお尋ねしたのが1999年3月のことだった。氏の御好意により当同好会にはそのときから入会させていただいた。

ある日、多可郡加美町でピーティングをしていたとき足元をハエのように飛ぶ虫に気付いた。突然「ヤマトエンマコガネを探して下さい。誰か多可郡などの県中央部の調査をやって下さい。」と願っておられた氏の言葉が脳裏に浮かんできた。まさかヤマトエンマコガネ?と手で叩き落として驚いた。

当然ヤマトエンマコガネではなかったが、そいつはなんと兵庫県下では笠形山で2頭、三国岳で1頭の記録しかないアカマダラセンチコガネだったのである(lex.,29.V.1999,多可郡加美町山寄上播州峠)。氏自身も調査の必要性を持たれていた種で、糞虫類にあまり興味が無かった私だったが、これ以来この類にも注意が向くようになり、当地にも再々足を運んだが新たな発見はできないまま時間が過ぎてしまった。氏に「多可郡のアカマダラコガネは健在!」を伝えられなかったのが残念である。謹んでご冥福を心よりお祈り申し上げます。

### <参考文献>

- 1) 高橋寿郎(1999) ヤマトエンマコガネを探して下さい きべりはむし27(1): 49.
- 2) 高橋寿郎(1999) 私の昆虫採集記(2) きべりはむし27(2): 32-36.
- 3) 高橋寿郎(1997) アカマダラセンチコガネ 兵庫の野生動物 兵庫県/監修 神戸新聞総合出版センター: 171-172.

(MATSUO TAKAHITO 多可郡中町牧野748)

## 兵庫県の ムラサキアカガネヨトウについて 山本 義丸

ヤガ科のアカガネヨトウ *Euplexia lucipara* (Linnaeus) はイギリス本土から日本までユーラシア大陸に広く分布する種で、兵庫県下においては但馬から西播にかけての各地で記録されている。筆者も過去に氷上郡及び氷ノ山から記録している。

その後日本産蛾類大図鑑(1982)において、近似種ムラサキアカガネヨトウ *E. vinacea* Sugi が新たに記載され、産地として北海道、東北から近畿(奈良)までの本州、及び四国が挙げられている。

筆者はこのほど所蔵標本を点検するうち、氷上郡と氷ノ山で採集していた個体がいずれもムラサキアカガネヨトウではないかと気付き、交尾器検査に依ってこれを確認した。兵庫県産のものについては従来報告が無いが、恐らく山地帯には分布しているものと考えられるので、今後の調査が必要と思われる。なお、筆者が大阪府箕面公園で採集している個体はすべてアカガネヨトウである。その中には紫赤色の色調が強くて、ムラサキアカガネヨトウと全く区別のできない個体もあり、この両種の識別は外観だけでは困難である。

今回のように記録し、過去の報告を訂正することにする。

*Euplexia vinacea* Sugi ムラサキアカガネヨトウ  
育垣町(旧 神楽村), 3.VIII.1954, 3♂  
関宮町(氷ノ山), 22.VIII.1954, 1♂1♀

(YAMAMOTO YOSHIMARU 池田市渋谷2-2-20)

## 短報記事大募集!!

記念すべき2000年!! 今年の成果を記録に残しませんか  
採集データは記録に残してこそ価値あるもの  
きちんとした文章にまとめなくてもタイトルとデータだけでも結構です  
これはと思うデータはととし送って下さい  
締切期日はとくに設けません。随時受け付けます  
送付先は、〒671-2201 姫路市書写2542-2 高島 昭まで